

# 棚割作成 基礎講座

POSデータとISM理論に基づく「根拠のある」棚割作成の原理原則を学び  
お客様のニーズの変化を反映した棚割を作成する

## 対面受講

実施日： 2026年5月28日（木）  
時間： 13:00～17:00  
開催場所：流通経済研究所セミナールーム  
お申込締切：2026年6月11日

※対面で受講された方も、オンデマンド版をご視聴いただけます

## オンデマンド受講

配信開始日： 2026年4月1日  
配信終了日： 2027年4月30日  
所要時間： 約4時間  
お申込締切： 2027年2月19日

※ご視聴には期限があります。裏面をお読みください。

## 「根拠のある」棚割作成の基礎を身につける

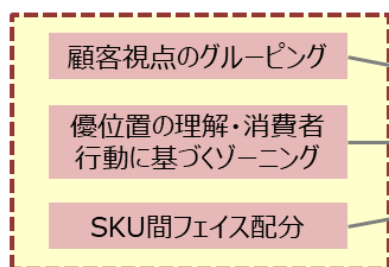
棚割は定番の売上を左右する重要な要素ですが、オペレーション効率化の観点からも棚割システムを導入する小売業が増えており、メーカー・卸が棚割プラン作成に協力する機会も増えています。

棚割を作成する際、取り扱い商品の改廃だけでなく、グルーピングや取り扱いSKU数、グループ間のスペース配分、ゾーニングなど、定番売上に大きく関わる、検討すべき要素が多数あります。こうした要素はどのように決定したらよいのでしょうか？

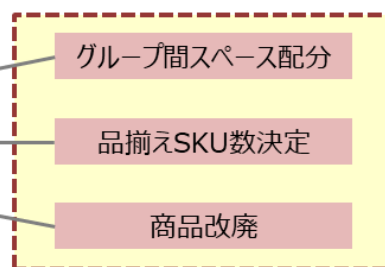
小売POSデータや市場データを活用し、インスタ・マーチャンドライジングの理論を反映することで、「根拠のある」提案が可能になります。本講座では講義と演習を交えたカリキュラムにより、棚割作成の理論、知識、手順および実践力の養成を図ります。

2015年の開設以来、220社・620名以上の方が受講されています。（個別企業向け研修を除く）

### インスタ・マーチャンドライジングの理論



### POSデータ・市場データ分析



買やすい棚割  
売れる棚割  
利益がとれる棚割

ISM理論とデータに基づく「根拠」のある棚割提案

## 受講をお勧めする方

メーカー、卸、小売で棚割作成の業務にたずさわる方で、

- 新たに棚割提案作成にたずさわることになった方
- 自己流で棚割作成をしてきたが、あらためて基礎を確認したい方
- 棚割作成はするがデータやISM理論をほとんど使っていない方
- 棚割提案を受ける側として、提案内容を客観的に評価するための考え方を学びたい方

※業種により、お申し込みをお受けできない場合がございます。あらかじめご了承ください

## カリキュラムの特徴

詳細は右記URLをご参照ください

[https://www.dei.or.jp/school/kouza\\_tanawari](https://www.dei.or.jp/school/kouza_tanawari)

- 本講座のカリキュラムは流通経済研究所の長年にわたる店頭研究・消費者行動研究に基づいています
- 本講座の特徴は、POSデータおよび市場データを用いた「品揃えSKU数の増減」「スペース配分」に基づく「棚割方針」の作成の仕方を習得していただく点にあります
- 実際のデータを元に作成したケースを教材とした演習により、講義で学んだ内容の定着をはかります

時間	テーマ
13:00~13:10	講座の趣旨と目的
講義 13:10~15:30	<b>棚割作成に関する知識を講義形式で学びます</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・棚割に関するインスタ・マーチャンダイジング理論 - 良い棚割の条件とは</li><li>・棚割作成のプロセス</li><li>・市場データ・小売POSデータの使い方</li><li>・データに基づく棚割方針(根拠)の策定<ul style="list-style-type: none"><li>- サブカテゴリーのスペース配分・アイテム数の決定</li><li>- クロスABC分析によるアイテム選定と棚割表の作成</li></ul></li><li>・棚割ツールによる作成フローの確認*</li></ul> <p style="text-align: right;">*協力:日本総合システム株式会社</p>
演習 15:45~17:20	<b>棚割分析の読み取りからゾーニング案の作成、までを演習により体験します</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・棚割分析結果の読み込み*</li><li>・棚割方針(スペース配分・SKU数増減)の作成</li><li>・ゾーニング案の作成</li></ul> <p>* 集計済みのデータを使用しますので、データ集計の演習は行いません</p> <p style="text-align: right;">各自で課題に取り組んでいただき、ステップごとに解説をしながら進めます。</p>
17:20~17:30	講座のまとめ

※都合により、プログラムに変更が生じる場合があります

## 講師

**祝 辰也 (いわい たつや) 公益財団法人 流通経済研究所 上席研究員**

外資系金融サービス会社を経て、1992年財団法人流通経済研究所に入所

2003年から2015年まで小売向けデータ活用コンサルティング会社、市場POSデータサービス会社に勤務

2015年4月より現職

ID-POSデータ活用やネットショッパーに関する研究会、メーカー・卸営業担当向け研修、小売バイヤー向け研修を数多く担当

主な研究領域：POS・ID-POSデータ活用、ショッパー行動、小売マーケティング

### ■開催概要

- 対面開催とオンデマンド開催があります
- 開催日時(対面)、配信期間(オンデマンド)等については、表面をご参照ください
- 受講料(対面・オンデマンド共通)：  
36,000円(消費税込み 39,600円)

### ■受講申込方法

- ① 下記Webページからお申込みください。
- ② お申込受付後、ご請求書をPDFにてお送りいたします。
- ③ 参加費は、請求書に記載されております「お支払い期限」までに指定の銀行口座へお振り込みください。
- ④ 対面受講を申し込まれた方には、実施日3日前までに、当日のご案内をお送りいたします。オンデマンド受講を申し込まれた方には、ご視聴の準備が整いましたら、事務局より「視聴のご案内」のメールをお送りいたします。
- ⑤ 受講テキストは、対面受講では当日お渡しいたします。オンデマンド受講では、各講座の視聴用ページからPDFファイルをダウンロードすることができます。対面受講の方も、受講後にオンデマンド・サイトからPDF版のテキストをダウンロードすることができます。

### ■ご注意

- ・お申込後のキャンセルはお受けしておりません。
- ・業種によっては、ご参加できない場合があります。
- ・講義の録画やスクリーンショットの撮影は、ご遠慮ください。
- ・資料はご参加者のみダウンロードしていただけます。
- ・テキスト・教材は流通経済研究所の著作物であり、受講登録された方以外に配布することはできません。
- ・お申込月の翌々月の月末が視聴期限となります。期限を過ぎますとご視聴できなくなりますので、ご注意ください。  
(例：4月中にお申込みの場合、視聴期限は6月30日です)

### ■免責事項

天災地変、交通事情等、弊所が管理できない事由により、研修内容の一部変更及び中止のために生じた損害等には責任を負いかねますことをご了承ください。

### ■お問い合わせ先

(公財) 流通経済研究所 セミナー事務局

担当：松坂、伊藤、中田 TEL：03-5213-4532

## お申込み

[https://www.dei.or.jp/school/kouza\\_tanawari](https://www.dei.or.jp/school/kouza_tanawari)

ご記入いただいた個人を特定できる情報については、以下の通り利用させていただきます。

1)お申し込みいただいたセミナー・報告書等の事務処理に必要なご連絡、ご請求 2)(公財)流通経済研究所からの各種情報の案内

※なお、2)に関してご登録内容の変更や配信停止は、お電話(03-5213-4531)又は専用ページからお願いいたします。<http://www.dei.or.jp/dm/index.php> (配信停止の手続きには多少お時間がかかる場合がございます。行き違いでメールが届きました場合は、ご容赦をお願いいたします)



講座WebページQRコード